



市史へんさん



秋晴れの心地よい季節となりました。日ごとに秋が深まり、街路樹の葉も日を追って色づいてきました。秋といえば文化の秋。実りある秋にしたいですね。

さて、先月 15 日の「市史講座」には、多数の方にご参加いただきありがとうございました。続けて今月 8 日にも、栗津温泉開湯 1300 年にちなみ、温泉の歴史を中心に、その関連行事やしきたりの由来についてご講話していただきます。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

第 84 回市史講座

芭蕉二百回忌追善俳句集の世界

～明治の俳人はいかに芭蕉を追善したか～

講師：綿拔 豊昭氏（筑波大学教授・小松市史専門委員）



会場：小松市公会堂

松尾芭蕉といえば江戸期の俳諧師として、その時代の人達にとっては、神様の存在であった。その芭蕉と相對したのが、正岡子規でした。子規の登場により明治期の俳壇は伝統を受け継ぐ「旧派」と子規らによる「新派」に分かれたのである。すなわち子規の俳句は感性でつくるのに対し、芭蕉の俳句は知識が土台になっていた。「旧派」の人達の俳句は、日本の原風景を詠み、日頃感じていたことを書き留めていたので、当時の人達がどんなふうにも日常的なものに感じ、驚いていたかが見えて来る。

明治 26 年、「旧派」の最大のイベント「芭蕉二百回忌」が行われた。そのことを、子規は『芭蕉翁の一驚』という小説で見事に皮肉っている。

その後、世は、殆どが「新派」中心となっていたが、小松はこの影響を受けず、「旧派」が依然として勢力を持っていた。その中で、小松では『加能俳人誌』が大正 2 年に出され、中には当時の活動していた俳人の名簿が紹介され、往時を偲ばせる。その名簿に載っていた波佐尾可遊(当時材木町)氏が詠んだ句を紹介する。

「鶯や梅散てから折に来る」《私の庭には梅が咲いているがなかなか鶯が来ない》

春になれば鶯が来る、ありのままの風景を句に詠み込むのが「旧派」の人達。鶯はこう詠むという知識(春＝鶯)が大事だった。一方、子規以降のつくり方は、「鶯が鳴いて感動した」と感受性に訴え、芸術的なのが「新派」である。「旧派」は切れ字や季語の決まり事が多く、特に季節に似合う季語をはめ込むことを重要視した。

「二百回忌」に当たる明治 26 年頃は世代交替が進み、その中でも、江戸期生まれの往年の「旧派」の俳人達が追善俳句集を制作するというイベントを成し遂げた。しかし小松の「旧派」だけでは句集はできず、二百五十回忌でようやく結実することになる。



市史講座アンケート結果 (26名回収)



【講座はいかがでしたか?】

- ・ 分かりやすかった 12人
- ・ 勉強になった 10人
- ・ ほぼ理解できた 8人
- ・ 興味深い内容だった 4人
- ・ また是非参加したい 4人

【年齢】

- ・ 80代以上 8人
- ・ 70代 13人
- ・ 60代 4人

【性別】

- ・ 男性 21人
- ・ 女性 5人

【ご感想】

- ・ 子規を境いに旧と新の主張をよく説明いただき、参考になった。
- ・ 俳諧の大きな流れと、明治期の小松の俳諧の状況等の話を初めて聞くことが出来て勉強になった。
- ・ 意欲的な方々がいて、刺激になった。
- ・ 当市の文化水準の高さを痛感した。
- ・ 芭蕉はよく小松に登場するので、これからも勉強してみたい。

【ご希望】

- ・ 小松を関連させながら、日本古代からの通史。
- ・ 明治期以降の石川県と小松の歴史。
- ・ 町名由来について



<事務局 9月の活動状況>

- ・ 9月 1～28日 教育関係(小学校沿革史)資料調査
- ・ 9月 1日(土) 神社関係(町史)資料調査
- ・ 9月 1・27日 社会教育関係資料調査
- ・ 9月 3・10日 小松大学関係資料調査
- ・ 9月 8・11・17日 教育編原稿打合せ
- ・ 9月 9日(日) 考古部会
- ・ 9月 15日(土) 市史講座
- ・ 9月 19～27日 教育関係(議会会議録)資料調査
- ・ 9月 20～21日 社会福祉協議会関係文書調査
- ・ 9月 22日(土) 通史近世部会
- ・ 9月 28日(金) 近現代部会
- ・ 9月 29日(土) 財政資料調査
- ・ 9月 30日(日) 社会運動関係資料調査

お知らせ

第85回 市史講座

『温泉の民俗 ～栗津温泉を中心に～』

講師：小林 忠雄氏

(加能民俗の会会長・小松市史専門委員)

日時：10月8日(月・祝) 午後1時30分～

会場：小松市公会堂4階 大会議室

受講料：無料(事前申込不要)

<事務局 10月の活動予定>

- ・ 10月 4日(木) 通史(中世)部会
- ・ 10月 8日(月) 市史講座
- ・ 10月 10日(水) 教育編原稿打合せ
- ・ 10月 19日(金) 通史前(近代)部会
- ・ 10月 26日(金) 教育部会

<10月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は小松市史編纂事務局が閉室しています。※10/4まで蔵書点検で図書館は休館です。

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館 2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>